

## 平成25年度施策評価調書

整理番号	17
評価担当課	市民部環境生活課

### 1 施策の名称等

施策名(基本事業)	道路交通環境の整備		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	5	道路交通環境の整備

### 2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	市道全域で車両の通行及び冬期間の除雪作業等により、中央線の破損を状況により補修、改修等、また、安全標識の設置を行い、交通事故防止に向けた道路交通環境の整備を行う。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	市内を3区分し3年ごとに地域を決めて実施しています。安全標識については町内会等の要望により状況を調査し取付を実施している。
施策の課題	中央線は車の量、年数により破損するので計画的な補修が必要。

### 3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度 (年度)
白線の補修	白線の補修距離	目標値				
		実績値	49.79km	41.08km	25.14km	
		進捗率				
安全標識の設置	安全標識設置数	目標値				
		実績値	1	8	14	
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

### 4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	交通安全確保のため、毎年計画的な処置を講じている。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

中央線の計画的な改修及び危険箇所への安全標識の設置を行う。

6 外部評価の意見等

7 2次評価の意見等

安全な交通環境のため、市としてできる限りの整備を行っており、今後も継続が必要。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	道路中央線(白線) 等改修事業(白線)	25.14k	4,011	a	a	a	a	a	A		
2	道路中央線(白線) 等改修事業(安全 標識設置)	14基設置	3,189	a	a	a	a	a	A		

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)